

Cisco Board Pro G2

Contents

概説	3
機能と利点	4
プラットフォームのサポート	9
製品仕様	10
機能提供状況マトリックス	17
ハードウェア仕様	19
発注情報	21
保証に関する情報	30
製品持続可能性	30
シスコのサービスとサポート	30
Cisco Capital	31
詳細情報	31

概説

Cisco® Board Pro G2 は、オールインワンの統合型ビデオ デバイスおよびコラボレーション ボードであり、完全なハイブリッド会議室ソリューションを提供し、室内とリモートの参加者の間の距離をなくします。これは、デュアルカメラ システム、内蔵スピーカーとマイク、インタラクティブ タッチ スクリーン、AI 搭載のコンピューティング エンジン、およびエクスペリエンスをカスタマイズするための複数の取り付けオプションを組み合わせたインテリジェントなビデオ会議アプライアンスです。



プレミアムなデザインを特徴とするこのデバイスは、AI で強化されたビデオ会議、タッチ対応のコラボレーション チームワーク、合理化された導入、および単一のソリューションでのスケーラブルなクラウド管理を実現する、究極のルームデバイスです。

Cisco Rooms および Microsoft Teams Rooms プラットフォーム エクスペリエンスを実行し、Cisco RoomOS コアオペレーティング システムを搭載した Board Pro G2 は、さまざまな中小規模の会議室、トレーニング ルーム、ハドル スペース、および柔軟な会議室構成でのハイブリッド会議とチームワークをサポートする、最高品質の相互運用可能なコラボレーション ハードウェアです。

さらに、オールインワン フォーム ファクタ、標準化された設計、統合された管理により合理化されたインストールとメンテナンスを備えているため、大規模な小規模および中規模のワークスペースで優れたハイブリッド コラボレーションを実現できます。



機能と利点



図 1.
壁面取り付け型 Board Pro 75 G2 を使用したビデオ会議

AI で強化された映画のようなビデオ会議

Cisco® Board Pro G2 は、AI を活用した会議エクスペリエンスを提供する会議およびコラボレーション ボードで、参加者が明瞭にコミュニケーションし、参加していると感じて会議に集中できるようにします。高性能なコンピューティングエンジンと NVIDIA® AI チップセットを搭載し、日常の会議スペースに高度な画像、音声、言語処理を提供し、公平性を確保し、気を散らすものを取り除き、より自然なコラボレーションエクスペリエンスを実現します。

広角レンズと遠距離レンズがシームレスに連携し、ソフトウェア AI で強化された唯一のデュアルカメラ搭載の会議用ボードであり、高品質で包括的なカメラ ビュー、拡張されたカメラ リーチ、申し分のないビジュアルな明瞭さをリモート参加者に提供します。Board Pro G2 は、複数参加者のフレーミング用のフレームや人物フォーカス、適応型スピーカー ビュー、最適化されたグループ ビューなど、さまざまなカメラ ビューをサポートしています。さらに、AI 仮想レンズを使用してカメラ リーチを拡張するオプションがあり、長くて狭い会議テーブルの遠い端にいるアクティブなスピーカーを高品質でキャプチャできます。

さらに、外部 PTZ カメラとの接続をサポートする会議室デバイスであり、より包括的なハイブリッド トレーニング、プレゼンテーション、およびイベント シナリオ向けの映画のようなプレゼンター トラッキングを提供します。



図 2. Board Pro 55 G2 を使用した Microsoft Teams ミーティングでのデジタル ホワイトボード

気を散らすことのない、没入型のエクスペリエンス

55 インチと 75 インチのディスプレイ サイズのモデルが用意されている Board Pro G2 は、チームが会議に完全に集中できるようにします。それは、マルチチャンネル ラウドスピーカー システムによって室内に豊かな空間サウンドを提供し、14 素子のビームフォーミング マイク アレイで音声を拾いながら、高度な AI ノイズ除去とマイク拡張のサポートを使用して高品質の音響体験をサポートします。

Board Pro G2 は、任意のエンドユーザー プラットフォームで機能する組み込みデバイス インテリジェンスを特長としており、ユーザーは仮想会議ゾーンを指定および最適化して、ミーティングに参加している人だけをキャプチャしてフレーミングし、共有オープンエリアやガラス壁のスペースを通り過ぎる人を除外します。

このデバイスは、ケーブル (HDMI、USB-C) またはワイヤレス (Webex、Miracast、Apple AirPlay、Teams Casting) を介したさまざまなコンテンツ共有オプションを使用して、チームが魅力的なプレゼンテーションエクスペリエンスを楽しむのに役立つ一方で、ユーザーが共有コンテンツに一時的または永続的な注釈を適用できるようにします。

コラボレーションによるチームワークの促進

Cisco Board Pro G2 は、コラボレーション ワークフローやデジタル ホワイトボード用の応答性の高いインタラクティブなタッチディスプレイとしても機能します。幅広いアイデア出し、ホワイトボード、生産性ソリューションをサポートしているため、チームは接続されたワークフローでブレインストーミング、コラボレーション、アイデアの共有を行うことができます。

Board Pro G2 は、コンテキスト メニューを有効にするボタン付きの 2 つのアクティブペンを備えており、超低遅延でシームレスな注釈とマルチリンク エクスペリエンスをサポートします。進行中のミーティングでもローカルでのブレインストーミングセッションでも、ユーザーはスタイラスやタッチベースのピンチとズームを活用して詳細と精度を高めることができます。

会議室デバイスは、Webex Whiteboard と Microsoft Whiteboard (MTR のみ) のエクスペリエンスをサポートしますが、会議またはローカルで実行できるWeb アプリ、あるいはタッチ デバイス上の組み込みアプリとして実行される Miro、Mural、Trello などの生産性向上ソリューションへのアクセスを提供します。



図 3. フロア スタンドに設置した Cisco Board Pro 75 G2、Webex Whiteboard エクスペリエンスを実行するホイール スタンドのアップグレード

小規模から中規模の会議室にハイブリッドワークを実現

Cisco Board Pro G2 は、高解像度の 4K LCD 画面で動作する完全自己完結型システムです。最大 2 台の外部画面、外部カメラ、会議用のマイクとスピーカー、ルームコントロールとディスプレイのスケジュール設定、およびその他の会議室の周辺機器に安全に接続し、会議室エクスペリエンスをカスタマイズするのに役立ちます。ユーザーは 2 つの入力ソースを活用し、1 本の USB-C ケーブルを介して BYOD とタッチ リダイレクトを解決できます。

このデバイスは、Cisco Table Microphone Pro などのアナログ、USB、およびネットワーク オーディオ周辺機器とシームレスに接続し、長い会議室でも指向性のあるインテリジェントな音声キャプチャを提供します。

Board Pro G2 には、目立たないセットアップ用の壁面取り付けブラケットが含まれていますが、オプションの壁面スタンド、フロア スタンド、またはホイールアップグレードキット付きフロア スタンドを使用して、固定または柔軟な会議室構成でのモビリティをサポートすることもできます。これにより、過度に複雑な設定、システム統合、コストのかかるメンテナンスが不要になるだけでなく、高品質で標準化された会議ハードウェアを大規模に展開できます。

比類のないプラットフォーム相互運用性

Board Pro G2 は、Cisco Rooms または Microsoft Teams Rooms エクスペリエンスを単一のソリューションで実行し、セキュアなプラットフォーム アーキテクチャを備えた、専用の柔軟な会議室アプライアンスです。Cisco Rooms 用に設定すると、ネイティブの Webex Meetings and Events エクスペリエンスが強化され、Microsoft Teams、Zoom、Google Meet との高度なサードパーティの相互運用性を組み合わせて、究極のミーティングとワークスペースのエクスペリエンスが実現します。

Microsoft Teams Rooms をネイティブに実行するために構成するとき、差別化された一連のカメラおよび音声インテリジェンス機能、高度なコラボレーション AI、豊富な有線およびワイヤレス コンテンツ共有を提供します。これは、Control Hub の高度なモニタリング、トラブルシューティング、および分析によってデバイス管理を拡張する点で独自であり、Microsoft Teams とフル機能の Webex Meetings and Events を組み合わせるオプションを提供します。

クラウドデバイス管理の効率化

Control Hub を使用すると、IT チームは、単一の直感的な管理ダッシュボードを使用して、導入環境を完全に管理、監視、トラブルシューティング、分析できます。ビデオ デバイスと Cisco またはサードパーティの周辺機器、使用状況と占有メトリクス、デバイスの正常性、統合、ワークスペースの状態を一目で確認できます。

一括設定、自動ソフトウェア アップグレード、マルチテナント管理、およびデバイス センサー主導のインサイトはすべて一元的にアクセスでき、より広範な Cisco エコシステムで拡張できるため、より広範なワークスペース管理とネットワーク セキュリティおよびモニタリングの取り組みをサポートできます。

ビデオデバイスと Room Navigator の両方には、在席検知と環境監視のための豊富な内蔵センサーが搭載されており、リアルタイムおよび過去のデバイス使用状況、部屋の占有率、環境条件に関する Control Hub のインテリジェンスを強化することができます。ビデオ デバイスと Room Navigator の両方には、存在検出と環境モニタリングのための豊富な内蔵センサーが含まれており、コントロールパネルには豊富なセンサーが内蔵されており、リアルタイムおよび過去のデバイスの使用状況、会議室の占有率、環境条件に関する Control Hub の拡張インテリジェンスを実現します。

最後になりましたが、このデバイスは、複数のテクノロジー プラットフォームからのデータ ソースを活用して、オフィス内での作業を合理化しながら、ワークスペースの可用性と準備状況を単一のビューで提供する Cisco Spaces を介してインタラクティブな 3D フロアマップを表示するインタラクティブなタッチスクリーンとして使用できます。このデバイスは、安全性、ブランディング、および社内コミュニケーションの目的でカスタム コンテンツを表示するためのデジタル サイネージにも使用できます。

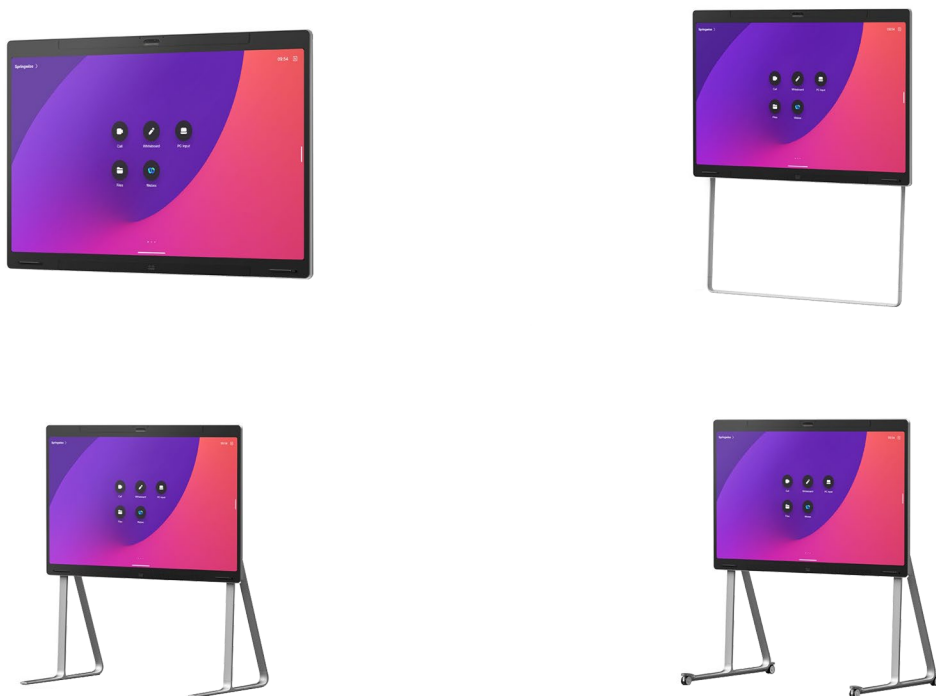


図 4. Board Pro 75 G2 の壁面マウント、壁面スタンド、フロア スタンド、およびホイールアップグレードモデルのフロアスタンド

表 1. Cisco Board Pro G2 の機能と利点

機能	利点
インテリジェントなビデオミーティング	<ul style="list-style-type: none"> ● 112 度と 70 度の水平視野角を備えた 2 つの 48 MP イメージセンサーを搭載したデュアル 4K カメラにより、近くの参加者も遠くの参加者も鮮明にキャプチャしてフレーミングできます。 ● デバイスから最大 7 m 離れた場所で 1080p 解像度で最適なフレーミングを実現 ● コンピューティング エンジンには、高度な画像、音声、言語処理用の NVIDIA AI チップセットが搭載されています。 ● Webex および、ビデオ相互運用性によって強化された、Microsoft Teams (CVI、WebRTC)、Zoom (SIP)、Google Meet (WebRTC) などのサードパーティ会議アプリでの、簡素化された会議への参加エクスペリエンス。 ● フル機能の Webex Meetings and Events に参加するオプションを備えたネイティブの Microsoft Teams Rooms エクスペリエンスのサポート。 ● バックグラウンドノイズの除去は、バックグラウンドノイズを除去することで、アクティブなスピーカーの注意を維持するのに役立ちます。 ● AI カメラ ビューを提供：複数参加者のフレーミング、インテリジェントなスピーカー ビュー、最適化されたグループ ビュー、および高度な手動カメラ制御用のフレーム ● オープン スペースやガラスの壁の会議室にいるミーティング参加者のみをキャプチャしてフレーミングするために、仮想ミーティングの境界を定義するミーティングゾーンをサポート ● AI 仮想レンズ拡張機能により、カメラのリーチを拡大し、長く狭いテーブルの最後にアクティブなスピーカーを高品質でフレーミングできます。 ● ビームフォーミング マイク アレイが通話中のスピーカーを自動的に検出し、高品質の音声が発端に配信されるようにします。 ● IP、USB、およびアナログ マイクとオーディオ システムによる拡張機能 ● USB-C パススルーにより、コンピュータにインストールされた任意のビデオ クライアントで Cisco Board Pro G2 を使用できます ● 内蔵スピーカーで、非常にクリアな空間オーディオ エクスペリエンスをお楽しみください。
プレミアムプレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ● Webex、Miracast、Apple AirPlay (ネイティブ Webex Meetings のみ)、および Teams Casting (MTR モードのみ) による直接ワイヤレス共有 ● 4K プレゼンテーション用の HDMI および USB-C 入力 (HDMI 入力は HDCP をサポート) ● 外部ディスプレイでコンテンツを拡張または複製するための HDMI 出力 X 2 ● インテリジェントなプレゼンター トラッキングを解決するための外部 PTZ カメラによる拡張機能 ● Board Pro とのタッチリダイレクト接続により、PC がボードサイズのタブレットに変換 ● Webex Meetings の共有コンテンツに対するポイントとライブ注釈により、プレゼンテーションが向上
デジタルホワイトボード	<ul style="list-style-type: none"> ● ネイティブの Webex Whiteboard および Microsoft Whiteboard (MTR のみ) エクスペリエンスのサポートと、Office 365、Trello、Miro、Mural などの Board Pro G2 で直接実行するセキュアな Web アプリ (ミーティングまたはローカル プレーンストーミング中のコンテンツの共有や注釈付けが可能) ● 2 本のボードペンで書き込みと描画を行い、指でピンチしてスワイプ ● Mural、Miro、Slido などの組み込みアプリにアクセスして操作 (Webex Meetings で利用可能) ● コンパニオンモードで動作するように Cisco Room デバイスと Board Pro G2 を設定する

機能	利点
スマートな統合	<ul style="list-style-type: none"> スマート センサーを介したプレゼンスの検出を行い、より良いソース プランニングのための分析を実現。 Cisco Room Navigator と組み合わせて、会議室内の温度、湿度、ノイズ、光をトラッキングします。フック API を介して情報にアクセスします。 カスタマイズ可能な API を介して、Room Navigator コントロール ユニットから直接、照明、ルーム デバイダ、カーテンなど室内の周辺機器を簡単に制御します 自動省電力機能により、非アクティブ時に Board Pro が低電力スタンバイ状態になります。 Board Pro は、タッチスクリーンまたは Cisco Room Navigator を使用して簡単に制御できます Cisco デバイスと Control Hub のためのインテリジェントなジェネレーティブ AI をデバイス・ユーザーに開放 (近日公開予定) Control Hub での高度な管理、トラブルシューティング、モニタリング、構成、およびワークスペース分析 強力な Web エンジン、Board Pro が使用されていないときに情報を自動的に表示する Web ベースのバックエンドに接続する機能を提供。 サイネージモードで表示されるコンテンツは静的またはインタラクティブな操作により、ユーザーは表示されたコンテンツを利用するオプションを選択可能。 Cisco Spaces との統合により、インタラクティブな 3D フロアマップを表示可能
パフォーマンスの特徴	<ul style="list-style-type: none"> 最大 4kp60 のネイティブ画面解像度 最大 1080p30 のメイン ビデオ解像度 (2 台目のカメラが接続されている場合は 60 fps をサポート) 最大 4kp15 のコンテンツ共有解像度 ビデオ コンテンツ用に最大 20 Mbps の帯域幅レート 完全なアプリケーション プログラミング インターフェイス (API) Cisco Media Assure のパケット損失保護 オンプレミス登録にも、Webex によるクラウドへの登録にも柔軟に対応 ハードウェアはクラウドプラットフォームでの動作に最適化されており、共有会議室や会議スペースでの優れたエクスペリエンスを実現。ホストされた会議にも簡単にアクセス可能 Wi-Fi 6E をサポートし、帯域幅とパフォーマンスを向上
設計の特長	<ul style="list-style-type: none"> 洗練されたフォーム ファクタ、耐久性のある素材、人間中心の設計により、使いやすさと長寿命を実現します。 柔軟なマウント オプション (付属の壁面マウント、またはオプションの壁面スタンド、フロア スタンド、またはホイールスタンドアップグレードキット付きフロアスタンドが含まれます) タッチ スクリーンへの磁気取り付けによる 2 本のアクティブなペン

プラットフォームのサポート

表 2. プラットフォームのサポート

製品ファミリ	サポートされるプラットフォーム
Cisco Board Pro G2	<ul style="list-style-type: none"> Webex のアクティベーションと接続 Cisco Unified Communications Manager (UCM) (12.5(1) 以降) または Cisco Expressway™ のネイティブ登録 サードパーティ製 H.323 ゲートキーパーと標準規格ベースの SIP プロキシ ビデオ相互運用性を介したサードパーティのビデオ会議プラットフォーム: Microsoft Teams (CVI、WebRTC)、Google Meet (WebRTC)、Zoom (SIP、Zoom Conference Room Connector 経由)。 Android 上の Microsoft Teams Rooms (フル機能の Webex Meetings and Events に参加するオプション付き)。

製品仕様

表 3. Cisco Board Pro G2 の製品仕様

仕様	説明
ソフトウェアの互換性	<ul style="list-style-type: none">● RoomOS 11.14 以降● Android 上の Microsoft Teams Rooms
Cisco Board Pro G2 のデフォルト コンポーネント	<ul style="list-style-type: none">● 完全統合型メインユニットには以下のものを同梱<ul style="list-style-type: none">○ マルチタッチ 55 または 75 インチ 4K LCD ディスプレイ○ 2 × 48 MP カメラ - 広い視野角○ 14 素子ビームフォーミング マイク アレイ○ 内蔵マルチチャンネル スピーカーとウーファー● 2 つのアクティブなペン● 壁面マウント キット (壁面スタンドまたはフロア スタンドを選択した場合、壁面マウント キットは含まれなくなりました)● 注文した国に応じた電源コード● リフト ハンドル
オプションのハードウェアコンポーネント	<ul style="list-style-type: none">● Cisco Table Microphone Pro● Cisco Table Microphone (3.5mm ミニ ジャック)● Cisco Ceiling Microphone (3.5mm ミニ ジャック)● Cisco Room Navigator (卓上設置型)● Cisco Room Navigator (壁面取り付け型)● ネットワーク、HDMI、およびプレゼンテーション ケーブル● Cisco USB-C アクティブ光ケーブル、9m● 壁面スタンド、55 インチ バージョン● 壁面スタンド、75 インチ バージョン● フロアスタンド、55 インチバージョン● フロアスタンド、75 インチバージョン● フロアスタンド用ホイールキット、55 インチバージョン● フロアスタンド用ホイールキット、75 インチバージョン● Cisco PTZ 4K カメラ
ディスプレイ	55 インチ/75 インチ LCD モニター <ul style="list-style-type: none">● 解像度 : 4K UHD (3840x2160) (16:9)● ディスプレイタイプ : IPS LCD● インチ単位のディスプレイサイズ : 55 インチまたは 75 インチ● 輝度 : Typ 350 cd / m2● 視野角 : +/- 89 度 (全方向)● 色数 : 10 億 7 千万 (10 ビット)● コントラスト : 1:1000● 応答時間 : 8ms
ユーザインターフェイス	<ul style="list-style-type: none">● 静電容量方式 (セル投影型) タッチスクリーン● 光学接着カバーガラス● マルチタッチ● アクティブなスタイラス対応● スタイラスと指の区別

仕様	説明
Bandwidth	<ul style="list-style-type: none"> ビデオ コンテンツ用に最大 20 Mbps の帯域幅レート 720p30、768 kbps 720p60、1152 kbps 1080p30、1472 kbps 1,080p60、2,560 kbps
ファイアウォールトラバーサル	<ul style="list-style-type: none"> Cisco Expressway テクノロジー H.460.18、H.460.19 ファイアウォール トラバーサル
ビデオ規格	<ul style="list-style-type: none"> H.264 AVC、H.265 HEVC、H.263
エンコードとデコード/サポートされている解像度	<ul style="list-style-type: none"> 画面：4kp60 メイン ビデオ：フル HD 1080p30 およびエンコード 60 fps（セカンダリ カメラが接続されている場合） Webex ミーティングのメイン ビデオ（帯域幅が 20 Mbps に設定されている場合）：合計 4K ピクセルをデコードする最大 4 x 1080p ビデオ ストリームのレンダリング コンテンツ共有：4kp15
カメラ	<p>2 つの 48 MP イメージセンサーを備えたデュアル 4K 内蔵カメラシステム</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動ベストビューおよびスピーカートラッキング 自動輝度およびホワイトバランス 複数参加者フレーミングのフレーム ミーティング ゾーンをサポート デジタルズーム 5 倍 AI 仮想レンズ拡張機能は、ソフトウェア インテリジェンスを使用して、品質を維持しながら、より長い部屋でカメラ リーチを拡大します（近日提供予定） <p>メイン カメラ レンズ：</p> <ul style="list-style-type: none"> 70° 水平視野角/55° 垂直視野角 f/1.85 固定開口 48 MP イメージセンサー、30 fps 焦点距離：0.8m～無限遠 1/1.3 インチ CMOS、クワッドベイヤー オートフォーカス レンズ (VCM) <p>広角カメラのレンズ：</p> <ul style="list-style-type: none"> 112° 水平視野角、94° 垂直視野角 固定絞り 48 MP イメージセンサー、30 fps 1/1.3 インチ CMOS、クワッドベイヤー 固定焦点レンズ
ビデオ入力	<ul style="list-style-type: none"> USB-C DisplayPort Alternate Mode 対応、最大 3840 x 2160p60 (4kp60) HDMI 2.0 Type-A 入力、最大 3840 X 2160p60 (4Kp60) のフォーマットをサポート HDMI 入力は HDCP と互換性があります
ビデオ出力	<ul style="list-style-type: none"> 最大 3840 x 2160p60 (4kp60) の HDMI 2.0 タイプ A X 2、外部ディスプレイでの画面ミラーリングまたは拡張用

仕様	説明
ワイヤレス共有	<ul style="list-style-type: none"> ● Webex アプリケーション (最大 3840 X 2160/7.5 fps) ● Cisco Intelligent Proximity クライアント (最大 1920 X 1080/3 fps) ● Miracast (60 fps で最大 1920 X 1080) - 無線非対応バージョンでは使用できません - Board Pro G2 がイーサネット ネットワーク接続上にある必要があります ● Apple AirPlay : <ul style="list-style-type: none"> ○ Bluetooth® 検出 (無線非対応バージョンでは不可) および Bonjour サービス検出 ○ 60 fps で最大 1920 x 1080 の画面ミラーリング ○ 拡張デスクトップ (Mac のみ) - 60 fps で最大 1920 x 1080 ○ 30 fps で最大 3840 x 2160 のビデオストリーミング
ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ● イーサネット (RJ-45) LAN の 100/1000 Mbps (外部ネットワーク) × 1 ● Cisco Room Navigator の直接ペアリングが有効な電力バジェット 15.4 W のイーサネット (RJ-45) 100/1000 Mbps PoE (802.3af) ポート × 1 ● 外部カメラ制御用イーサネット (RJ-45) 100/1000 Mbps × 1 ● Wi-Fi 6/6E のサポート。Wi-Fi 802.11a/b/g/n/ac/ax (2.4、5 および 6 GHz) - 無線非対応バージョンでは使用できません ● 2 X 2 複数入力および複数出力 (MIMO) <p>注意: 法令遵守のため、5725 MHz ~ 5875 MHz の範囲内で製品を正常に動作させるためには、アクセスポイントで 802.11d を有効にする必要があります。Wi-Fi 接続は柔軟なオプションとして使用できます。Wi-Fi 接続は、高いパフォーマンスを得るためにはイーサネット接続が常に優先されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● IPv4 Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) /静的 ● IPv6 (静的およびステータレスアドレス自動構成の両方) ● Network Time Protocol (NTP) ● HTTP(S) プロキシサポート (メディアでなくシグナリング用) ● TLS プロキシインスペクションのサポート ● Cisco Discovery Protocol (CDP) ● 802.1X ネットワーク認証 (パスフレーズまたは X.509 クライアント証明書) ● 802.1Q 仮想 LAN ● 802.1p (サービス品質 (QoS)、サービスクラス (CoS))
センサー	<ul style="list-style-type: none"> ● ビデオ バーに埋め込まれた超音波技術を搭載したプレゼンス検出リアルタイムの占有を追跡し、スペース割り当てをサポートするための人数カウントのサポート ● 内蔵センサーによる一般ノイズ、周囲ノイズ、室内音響 (RT60) トラッキング ● Room Navigator のコントロール パネルに温度、湿度、空気の質を測定する環境センサーが組み込まれています (詳細については、「Cisco Room Navigator データシート」を参照)
コンパニオンモード	<ul style="list-style-type: none"> ● Cisco Rooms の実行時にサポートされ、1 台の Cisco Room シリーズ デバイスと 1 台の Board Pro が、複合システムとして IP 経由でコンパニオン モードで連携できます。 ● ユーザーは、Room Series デバイスを使用してミーティングを開始し、デジタル ホワイトボードに Board Pro G2 を使用できます。どちらのデバイスにも共有コンテンツが表示され、ビデオコール中はホワイトボードが自動的にルームデバイスに共有されます。 ● Room デバイスと Board Pro をコンパニオンモードで設定する方法と、最適な会議エクスペリエンスを実現するために推奨されるルーム設定の詳細は、こちらをご覧ください。
音声規格	<ul style="list-style-type: none"> ● G.711、G.722、G.722.1、G.729、AAC-LD、Opus

仕様	説明
音声機能	<ul style="list-style-type: none"> ● 音響エコーキャンセレーション (AEC) ● アクティブリップシンク ● AI によるノイズ除去 ● オートゲインコントロール (AGC) ● ビームフォーミング マイク ● De-Reverberation ● 全二重 ● フルバンドオーディオ ● ノイズ軽減 ● 空間オーディオ ● 超音波テクノロジー ● RoomOS デバイス設定で使用可能なテストマイク機能により、ユーザーは音声サンプルを録音して再生し、音声ピックアップの品質とノイズ除去の設定をテストできます。
オーディオ入力	<ul style="list-style-type: none"> ● アナログ マイク入力 x 2 ● HDMI 入力 x 1 ● USB-C x 1 ● USB-A x 1 ● Audio over IP 用イーサネット x 1 : 最大 3 個の Cisco Table Microphone Pro 会議用マイクとの接続。AV インテグレート ライセンス* による追加のマイク拡張により、最大 8 台の Cisco Microphone Pro ユニットまたは最大 8 台のサードパーティ製デジタルマイクストリーム (AES67 経由) をサポートします。イーサネット経由で複数の IP マイクを接続するには、PoE 対応スイッチが必要です。例 : CBS250、CBS350、および C1200。 ● Bluetooth® : 無線非対応モデルでは使用できません**
音声出力	<ul style="list-style-type: none"> ● アナログ回線出力 x 1 (ステレオ 3.5mm ミニジャック) ● USB-C 出力 x 1 ● USB-A 出力 x 1 ● Audio over IP および AES67 オーディオ ストリーム用のイーサネット x 1 ● Bluetooth® - 無線非対応モデルでは使用できません**
マイクとスピーカーシステム	<ul style="list-style-type: none"> ● 明瞭な音声ピックアップとスピーカートラッキング用の 14 素子ビームフォーミング マイク アレイ <p>注 : 内部マイクアレイは、中小規模の会議室やコラボレーションスペースのデバイスから最大 4 メートル (13 フィート) に合わせて最適化されています。一番遠い参加者がデバイスから 4 メートル以内に着席する会議室では、最善の音声エクスペリエンスを確保するために、外付けテーブルまたは天井マイクを追加して、音声ピックアップを拡張することを推奨します。部屋の音響と背景雑音レベルも、会議スペースでの音声ピックアップの距離と品質に影響することに注意してください。ベストプラクティスに関するガイダンスについては、『アドミニストレーション ガイド』および Cisco Project Workplace を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高品質のフルレンジドライバと個別のフォースキャンセルウーファを備えたマルチチャンネルスピーカーシステム ● スピーカーシステムの周波数応答 : 75 Hz~20 kHz [+/- 3dB] ● 最大出力音圧レベル : 94dB
発言者追跡機能	<ul style="list-style-type: none"> ● 高度なスピーカートラッキング用の内蔵マイク アレイ ● 最高の概観機能により、部屋にいる人を自動検出し、最善のグループ表示に合わせてフレームを作成。誰かが話し始めたとき、システムは音声三角測量を使用して発言中の話者を検出し、話者を目立つように表示するために最適なフレーミングを選択 ● 1080p 解像度で最適な話者トラッキングとフレーミング エクスペリエンスを提供するため、参加者は室内で最も遠いところでもビデオ デバイスから 7 メートル以内とすることをお勧めします。

仕様	説明
プレゼンタトラック	<ul style="list-style-type: none"> ● Board Pro G2 をイーサネットおよび HDMI 経由で Cisco PTZ 4K カメラに接続する必要があります (近日提供予定) ● カメラは、定義されたゾーン内でローカル プレゼンターを動的に追跡し、最適化されたビューを保証 ● AI を使用した顔と上半身の検出機能
USB パススルー/BYOD	<p>USB-C ケーブル 1 本で接続されたコンピュータに提供できる機能は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● USB 2.0 Type C 接続 ● ディスプレイの拡張 (3840x2160 @60fps) : Alt モードの DisplayPort をサポートするコンピュータが必要 ● サポートされているオペレーティングシステムでのタッチフォワーディング機能 ● 任意のソフトウェアクライアントでの Cisco Board Pro G2 カメラ、マイク、スピーカーの使用 ● ラップトップの充電 (最大 60 W) ● 出力: 20V@3A (60W)、15V@3A (45W)、12V@3A (36W)、9V@3A (27W)、5V@3A (15W)
ビデオストリームレイアウト	<ul style="list-style-type: none"> ● フォーカス、グリッド、プロミネント、スタック、オーバーレイなど、利用可能な Webex ビデオストリームレイアウトとミーティング機能をサポートします。詳細については、Webex ヘルプセンターを参照してください。 ● Webex Meetings で利用可能な People Focus は、余分な床と天井のスペースを削除するインテリジェントなビデオ レイアウト オプションを提供し、ミーティングのすべての参加者がより公平に見えるように、部屋のどこに人が座っているかに基づいてレイアウトを最適化します。
言語サポート	<ul style="list-style-type: none"> ● アラビア語、チェコ語、デンマーク語、ドイツ語、米国英語、英国英語、カタロニア語、スペイン語、ラテンアメリカスペイン語、フィンランド語、フランス語、カナダフランス語、ヘブライ語、ハンガリー語、イタリア語、日本語、韓国語、オランダ語、ノルウェー語、ポーランド語、ブラジルポルトガル語、ポルトガル語、ロシア語、スウェーデン語、トルコ語、ウクライナ語、中国語 (簡体字)、中国語 (繁体字)
システム管理	<ul style="list-style-type: none"> ● クラウド展開の場合、デバイスは Control Hub で管理され、システムステータス、アクティベーション、構成、メトリック、ワークスペースの洞察、およびトラブルシューティングを 1 つのペインで表示 ● オンプレミス展開の場合、Cisco Unified Communications Manager または Expressway を介して管理します <ul style="list-style-type: none"> ◦ Cisco Unified Communications Manager (CUCM) での登録では、CUCM バージョン 12.5(1) 以降が必要です ◦ Cisco Expressway でのネイティブ登録 ◦ Webex ◦ サードパーティ製 H.323 ゲートキーパーと標準ベースの SIP プロキシ
プロトコル	<ul style="list-style-type: none"> ● H.323 ● SIP ● Webex ● WebRTC
内蔵暗号化機能	<ul style="list-style-type: none"> ● H.323 および SIP ポイントツーポイント ● 規格準拠: H.235 v3 および Advanced Encryption Standard (AES-128 または 256) ● 暗号化キーの自動生成と自動交換 ● Webex ミーティングと通話でのエンドツーエンド暗号化のサポート
IPv6 ネットワークサポート	<ul style="list-style-type: none"> ● 単一のコールスタックで H.323 と SIP の両方をサポート ● DHCP、SSH、HTTP、HTTPS、DNS、DiffServ に対するデュアルスタック IPv4 および IPv6 ● スタティックと自動 IP 設定、ステートレスアドレス自動設定、DHCPv6 をサポート

仕様	説明
セキュリティ機能	<ul style="list-style-type: none"> • HTTPS および SSH プロトコルを使用した安全な管理 • Webex 上での通話および会議向けのエンドツーエンド暗号化 • すべてのバックエンドでの標準ベースのメディア暗号化 (AES-128-GCM または AES-256-GCM を使用した Secure Real-Time Transport Protocol (SRTP)) • CCMP128 Wi-Fi® セキュリティを備えた WPA3™ および WPA3-Enterprise • Room Navigator コントローラで利用可能な管理機能へのアクセス用パスワード保護 • ネットワーク設定の保護
証明書の管理	<ul style="list-style-type: none"> • このデバイスには、Cisco の製造 CA によって署名された Manufacturer Installed Certificate (MIC) が付属しています。これは、Cisco UCM への安全な導入準備のための認証局プロキシ機能 (CAPF) に使用できます。 • ユーザーが IEEE802.1x、Wi-Fi、HTTPS サーバー、SIP-TLS などのサービスに対応する秘密キーを使用して証明書をインストールするためのオプション • すべての一般的な証明書タイプとキーサイズをサポート。このデバイスには、シスコによって審査され、定期的に更新される CA (認証局) のリストがプリインストールされています。必要に応じて、このリストから証明書を追加または削除できます。CA リストは、アウトバウンド HTTPS およびその他の TLS 接続に使用されます。
電源	<ul style="list-style-type: none"> • 電気定格： <ul style="list-style-type: none"> ◦ Cisco Board Pro 55 G2 : 3.0 ~ 1.5 A 100 ~ 240 V 50/60 Hz、クラス I ◦ Cisco Board Pro 75 G2 : 4.0 ~ 2.0 A 100 ~ 240 V 50/60 Hz、クラス I • ネットワーク スタンバイ電力 : 8 W (通常) * • スタンバイ電力 : 1 W (通常) * • デバイスでオフィスアワーを設定すると、通常の営業時間外にサイネージなどの機能をオフにして、電力消費を最適化し、画面の寿命を延ばすことができます。営業時間外は、室内で動きを検出してもデバイスは起動しません。
動作、保管および輸送温度と湿度	<ul style="list-style-type: none"> • 動作温度 : 周囲温度 0 ~ 40 °C (32 ~ 104 °F) • 動作湿度 : 20~90% 相対湿度 (非結露) • 保管および輸送温度 (-20C~+60C) • 保管および輸送湿度 (10%~90% 非結露)
マルチポイント サポート	<ul style="list-style-type: none"> • MultiSite 機能を利用した 5 拠点同時接続に対応 (SIP/H.323)
マルチサイト機能	<ul style="list-style-type: none"> • Adaptive SIP/H.323 MultiSite : <ul style="list-style-type: none"> ◦ 最大 1080p30 の 3 方向解像度 + 最大 4Kp15 のコンテンツ ◦ 最大 720p30 の 4 方向解像度 + 最大 4Kp15 のコンテンツ ◦ 5 同時接続 : 30 fps 最大 720 p+ 10 fps 最大 4K コンテンツ • 音声および映像の個別トランスコーディング • 同じ電話会議で H.323、SIP、VoIP が混在可能 • 最大 4kp15 の解像度で、任意の参加者からのプレゼンテーション (H.239、BFCP) をサポート • ベストインプレッション機能 (自動連続表示レイアウト) • 任意の状況からの暗号化およびデュアルストリーム対応

仕様	説明
承認および規制遵守	<ul style="list-style-type: none"> ● 指令 2014/30/EU (EMC 指令) : クラス A : 無線非対応のバージョン ● 指令 2014/53/EU (無線機器指令) : 無線バージョン ● 指令 2014/35/EU (低電圧指令) : 無線非対応のバージョン ● 指令 2011/65/EU (RoHS) ● 指令 2012/19/EU (WEEE) ● NRTL 認定 (製品の安全性) ● FCC 規格 (無線機器) ● FCC CFR 47 Part 15B (EMC) : クラス A ● FCC CFR 47 Part 15C (RF) ● FCC CFR 47 Part 15E (RF) <p>上記のリストは、このドキュメントの発行時点で適用される規制を反映しています。適用される規制の最新リストについては、各国の認定書類の製品認定ステータスデータベースを参照してください。</p>
持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品のアーキテクチャ、素材、パッケージに適用される循環デザインの原則 ● ボックス内の発泡スチロール、使い捨てプラスチック、およびリサイクルできない材料の量を削減 ● パッケージからの設置ガイドの紙のコピーの取り出し (壁掛け式モデルを除く) ● 使用済みデバイスや古い電子機器に由来する機械部品に使用されている 65% 使用済みリサイクル (PCR) プラスチック ● ビデオシステムはモジュラ型でアップグレード可能。より持続可能性に配慮して選択された材料で製造され、製品のライフサイクルを延ばすために修理、再生、リサイクルが容易に行えるように設計 ● スマート エネルギー消費と、オフィス アワーを有効にしてエネルギー消費を最適化し、タッチ スクリーンのライフサイクルを延長するオプション。 ● Control Hub の CO2 排出インサイトウィジェットを使用すると、展開環境のカーボンフットプリントを追跡および最適化できます。 ● Cisco の回収および再利用プログラムにより、シンプルで安全で持続可能なプロセスを通じて、使用済みのデバイスを無料で返却できます。

* Board Pro G2 の AV インテグレーター ライセンス オプションを使用したマイク接続の拡張は、今後のソフトウェア リリースで提供されます。

* 低電力モードの改善は、今後のソフトウェア リリースでリリースされる予定です。

** The Bluetooth® の用語マークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、これらの商標の Cisco Systems, Inc. による使用はライセンスに基づいています。その他の商標と商号は、それぞれの所有者のもです。

機能提供状況マトリックス

表 4. Cisco Board Pro G2 の機能提供状況マトリックス

特長	RoomOS	Microsoft Teams Rooms (Control Hub への登録あり)	Microsoft Teams Rooms
ネイティブな Microsoft Teams Rooms のミーティング エクスペリエンスのサポート	いいえ	○	はい
ネイティブ Webex Meeting エクスペリエンスのサポート	はい	はい (ワンボタンで会議に参加)	いいえ
VIMT (CVI) または WebRTC/直接ゲスト参加による Microsoft Teams の会議	○	なし	なし
Google Meet 相互運用 (WebRTC)	○	いいえ	いいえ
Zoom ミーティングの相互運用性	はい (機能豊富な SIP 会議)	はい (WebRTC ベースの会議)	はい (WebRTC ベースの会議)
サポートされているビデオ標準規格	H.264 AVC、 H.265 HEVC、 H.263	H.264 AVC	H.264 AVC
標準規格ベースのビデオ相互運用性 (SIP/H.323 ダイアル)	○	いいえ	いいえ
コンテンツ共有の解像度	進行中のミーティング：最大 3840 x 2160/15 fps 進行中のミーティング以外：最大 3840 x 2160/30 fps	進行中のミーティング：最大 1920 x 1080/15 fps 進行中のミーティング以外：最大 1920 x 1080/30 fps	進行中のミーティング：最大 1920 x 1080/15 fps 進行中の会議以外：最大 1920 x 1080/30 fps
ローカルプレゼンテーション用の同時コンテンツソース (ビデオ会議以外)	2	1	1
ワイヤレス共有オプション	Webex アプリ、 Miracast、Apple AirPlay	Microsoft Teams の共有機能、 Miracast	Microsoft Teams の共有機能、 Miracast
HDCP サポート	はい (HDMI 入力経由)	いいえ	いいえ
タッチリダイレクトおよびソフトウェアクライアントベースのビデオ会議用の USB パススルー	はい	はい	はい
プレゼンター追跡用の外部 PTZ カメラ拡張機能	近日提供予定	近日提供予定	近日提供予定
追加の外部画面接続 (2x HDMI 出力経由)	○	いいえ	いいえ
People Focus のインテリジェントなレイアウト構成	はい、Webex Meetings で利用可能	ネイティブ Webex Meetings でのみ利用可能	いいえ

特長	RoomOS	Microsoft Teams Rooms (Control Hub への登録あり)	Microsoft Teams Rooms
個々の参加者を表示するフレームカメラモード	はい	はい	はい
AI ノイズ除去	はい	はい	はい
ミーティングゾーン	はい	はい	はい
展開オプション	オンプレミス、クラウド、ハイブリッド	クラウドのみ	クラウドのみ
音声アシスタント	Webex Assistant	いいえ	いいえ
エンタープライズグレード Calling	Webex Calling/UCM	Teams 向け Calling	Teams 向け Calling
クラウドデバイス管理	Control Hub	Teams 管理センターと Control Hub	Teams 管理センター
ホワイトボード	Webex ホワイトボード (サードパーティ製ホワイトボード Web アプリのオプションあり)	Microsoft Whiteboard (Webex ミーティングの Webex ホワイトボード)	Microsoft Whiteboard
会議室の予約	Hybrid Calendar + Room Navigator タッチパネル	Microsoft Teams 予定表 + Room Navigator タッチパネルを Teams 対応パネルとして使用	Microsoft Teams 予定表 + Room Navigator タッチパネルを Teams 対応パネルとして使用
ビデオ会議の制御	Hybrid Calendar + Room Navigator タッチパネル	Microsoft Teams 予定表 + Room Navigator タッチパネルを Microsoft Teams Rooms のタッチコンソールとして使用	Microsoft Teams 予定表 + Room Navigator タッチパネルを Microsoft Teams Rooms のタッチコンソールとして使用
ホワイトボードセッションでのマルチインク	はい	はい	はい
ホワイトボードの保管/共有	Webex アプリ、OneDrive、電子メール	ストレージターゲットは Microsoft の設定に依存	Microsoft 設定に基づく MTR のストレージターゲット
コンテンツに対するライブ注釈	あり	ネイティブの Webex ミーティングのみ	なし
ネイティブのサードパーティ Web アプリ	はい	いいえ、Webex ミーティングの組み込みアプリのみ	いいえ
デジタルサイネージ	はい	はい	いいえ
マクロとユーザーインターフェイス拡張機能を備えたカスタムコントロール	はい	はい	いいえ
カスタマイズされたブランディング (ロゴ、壁紙)	○	いいえ	いいえ
API を使用した Control Hub のワークプレイス分析	はい	はい	いいえ

特長	RoomOS	Microsoft Teams Rooms (Control Hub への登録あり)	Microsoft Teams Rooms
マルチテナントデバイス管理、一括構成、自動ソフトウェアアップグレード	はい	はい	いいえ
ネットワークのモニタリングとトラブルシューティング	はい、Control Hub における ThousandEyes の統合	はい、Control Hub における ThousandEyes の統合	非対応

ハードウェア仕様

表 5. Cisco Board Pro G2 のハードウェア仕様

タイプ	Cisco Board Pro 55 G2	Cisco Board Pro 75 G2
製品重量：		
ボードのみ	40 kg	72 kg
フロアスタンド	27 kg	32.5 kg
ホイールベース	5 kg	5.5 kg
壁面スタンドアダプタ キット	5.0 kg	10 kg
壁面取り付け	4.5 kg	5.8 kg
組み立て時寸法 (mm [インチ])		
Board Pro G2 本体		
フロアスタンド付き		

タイプ	Cisco Board Pro 55 G2	Cisco Board Pro 75 G2
ホイールアップグレードキット付き		
壁面取り付け付き		
壁面スタンドキット付き：壁掛け用スタンドアダプタと Cisco Board 55S/70S の壁掛け用スタンドを含む		
メインユニット (スペア)	梱包サイズ： <ul style="list-style-type: none"> ● 60 X 9.5 X 39.4 インチ ● 1508 x 242 x 1000 mm 	梱包サイズ： <ul style="list-style-type: none"> ● 77.7 X 9.5 X 51.3 インチ ● 1974 x 242 x 1303 mm
壁面取り付けキット	梱包サイズ： <ul style="list-style-type: none"> ● 壁面取り付けキット 55 インチ：1282x233x117mm (50,47"x9,17" x4,61") ● スペア壁面取り付けキット 55 インチ：1282x904x261mm (50,47"x35,59" x10,28") 	梱包サイズ： <ul style="list-style-type: none"> ● 壁面取り付けキット 75 インチ：1658x223x117 mm (65,28"x8,78" x4,61") ● スペア壁面取り付けキット 75 インチ：1658x904x261 mm (65,28"x35,59" x10,28")

タイプ	Cisco Board Pro 55 G2	Cisco Board Pro 75 G2
フロアスタンド	梱包サイズ： <ul style="list-style-type: none"> フロアスタンドキット 55 インチ：1569x1151x189mm (61,77"x45,31" x7,44") スペアフロアスタンドキット 55 インチ：1569x1151x333mm (61,77" x45,31" x13,11") 	梱包サイズ： <ul style="list-style-type: none"> フロアスタンドキット 75 インチ：1505x1064x199mm (59,25" x41,89"x7,83") スペアフロアスタンドキット 75 インチ：1505x1064x343mm (59,25" x41,89" x13,5")
ホイールアップグレードキット	梱包サイズ： <ul style="list-style-type: none"> 858x328x99mm (33,78"x12,91" x3,9") 	梱包サイズ： <ul style="list-style-type: none"> 858x328x99mm (33,78"x12,91" x3,9")
壁面スタンドキット	<ul style="list-style-type: none"> 壁面スタンドアダプタ パッケージ：72 x 842 x 230 mm (2.83 インチ x 33.15 インチ x 9.06 インチ) Cisco Board 55S の壁面スタンドパッケージ：934 x 1311 x 119 mm (36.8 インチ x 51.6 インチ x 4.7 インチ) 	<ul style="list-style-type: none"> 壁面スタンドアダプタ パッケージ：72 x 1063 x 230 mm (2.83 インチ x 41.85 インチ x 9.06 インチ) Cisco Board 70S 用壁面スタンドパッケージ：1643 x 1164 x 116 mm (64.7 インチ x 45.8 インチ x 4.6 インチ)

製品寸法の詳細については、[Cisco Board Pro G2 CAD 図面](#)を参照してください。

発注情報

Cisco 製品の発注方法については、最寄りの Cisco 代理店にお問い合わせいただくか、表 6-8 を参照してください。

表 6. Cisco Board Pro 55 G2 の発注情報

製品名	製品番号	準拠モデルの番号
Cisco Board Pro 55 G2 : メインオファーの概要		
Cisco Board Pro 55 G2	CS-BRDP55-K9	TTC60-35
Cisco Board Pro 55 G2、無線非対応	CS-BRDP55-NR-K9	TTC60-35
Cisco Board Pro 55 G2 : TAA	CS-BRDP55-K9++	TTC60-35
Cisco Board Pro 55 G2 : TAA : 無線非対応	CS-BRDP55-NR-K9++	TTC60-35
Cisco Board Pro 55 G2 - カスタマイズ モデル	CS-BRDP55-K9--	TTC60-35
Cisco Board Pro 55 G2 : カスタマイズ モデル : 無線非対応	CS-BRDP55-NR-K9--	TTC60-35
Cisco Board Pro 55 G2 : デフォルトのボックス コンポーネント		
Cisco Board Pro 55 壁面マウントキット (フロア スタンドまたは壁面スタンドオプションを選択した場合、壁面マウントキットは含まれません)	CS-BRD55P-WMK	
Cisco Board Pro アクティブ スタイラス キット (スタイラス ペン X 2、追加チップ X 2)	CS-BRDP-ACTSTYL+	
Cisco Board Pro リフトハンドル (取り付け時に使用する 2 個セット)	CS-BRDP-LFTHNDL-	

製品名	製品番号	準拠モデルの番号
電源コード (国によって異なる)	部品番号は地域によって異なります	

製品名	製品番号	準拠モデルの番号
Cisco Board Pro 55 G2 : オプションの構成コンポーネント (有料オプション)		
スタンド オプション (フロア スタンドまたは壁面スタンド オプションを選択した場合、壁面マウントは含まれなくなります) :		
Cisco Board Pro 55 壁面スタンド (壁面スタンドアダプタを含む)	CS-BRD55P-WS	
Cisco Board Pro 55 フロア スタンド	CS-BRD55P-FS	
Cisco Board Pro 55 ホイール アップグレード キット	CS-BRD55P-WUK	
Cisco Board Pro ケーブル管理キット	CS-BRDP-CBLMGMT-L	
Cisco Board Pro 55 G2 : オプションの構成コンポーネント (有料オプション)		
標準ケーブル オプション :		
アクティブな USB-C 光ケーブル、USB 3.1、DP 1.4、9m	CAB-USBC-AC-9M	
Cisco マルチヘッド ケーブル (4K、USB-C、HDMI、miniDP)、9m	CAB-HDMI-MUL4K-9M	
プレゼンテーション HDMI 1.4b、ケーブル (リピーター付き)、8m	CAB-PRES-2HDMI-GR	
USB-C ケーブル、USB 3.1 Gen 1、1.8m	CAB-USBC-1.8M	
イーサネット CAT5E ケーブル - 5m - グレー	CAB-ETH-5M-GR	
イーサネット CAT5E 丸型ケーブル - 4 m - グレー	CAB-CAT5E-4M	
イーサネット CAT5E 丸型ケーブル - 8 m - グレー	CAB-CAT5E-8M	
イーサネット CAT5E 丸型ケーブル - 12 m - グレー	CAB-CAT5E-12M	
オプションの制御デバイス (イーサネット ケーブルは別途注文) :		
Cisco Room Navigator テーブル スタンドー ファースト ライト (ホワイト)	CS-T10-TS-L-K9	TTC5-15
Cisco Room Navigator - 壁面マウント、ファースト ライト (ホワイト)	CS-T10-WM-L-K9	TTC5-15
マイクのオプション :		
Cisco Table Microphone Pro (11 m ケーブル付属)	CS-MIC-ARRAY-T	TTC5-17
Cisco Table Microphone (3.5 mm ジャック プラグ)	CS-MIC-TABLE-J	TTC5-14
テーブル マイク用延長ケーブル 9m、3.5mm ジャック プラグ付き	CAB-MIC-EXT-J	
アクティブなスタイラス ペン (追加) :		

製品名	製品番号	準拠モデルの番号
Cisco Board Pro アクティブ スタイラス キット (スタイラス ペン X 2、追加チップ X 2)	CS-BRDP-ACTSTYL	

製品名	製品番号	準拠モデルの番号
Cisco Board Pro 55 G2 - スペア (別売)		
Cisco Board Pro 55 壁面マウント キット - スペア	CS-BRD55P-WMK=	
Cisco Board Pro 55 壁面スタンド (壁面スタンドアダプタを含む) - スペア	CS-BRD55P-WS=	
Cisco Board Pro 55 壁面スタンドアダプタのみ - スペア	CS-BRD55P-WSA=	
Cisco Board Pro 55 フロア スタンド - スペア	CS-BRD55P-FS=	
Cisco Board Pro 55 ホイールアップグレードキット - スペア	CS-BRD55P-WUK=	
Cisco Board Pro ケーブル管理キット	CS-BRDP-CBLMGMT-L=	

表 7. Cisco Board Pro 75 G2 の発注情報

製品名	製品番号	準拠モデルの番号
Cisco Board Pro 75 G2 - メイン オファーの概要		
Cisco Board Pro 75 G2	CS-BRDP75-K9	TTC60-36
Cisco Board Pro 75 G2、無線非対応	CS-BRDP75-NR-K9	TTC60-36
Cisco Board Pro 75 G2 - TAA	CS-BRDP75-K9++	TTC60-36
Cisco Board Pro 75 G2 - TAA - 無線非対応	CS-BRDP75-NR-K9++	TTC60-36
Cisco Board Pro 75 G2 - カスタマイズ モデル	CS-BRDP75-K9--	TTC60-36
Cisco Board Pro 75 G2 - カスタマイズ モデル - 無線非対応	CS-BRDP75-NR-K9--	TTC60-36
Cisco Board Pro 75 G2 : デフォルトのボックス コンポーネント		
Cisco Board Pro 75 壁面マウント キット (フロア スタンドまたは壁面スタンド オプションを選択した場合、壁面マウント キットは含まれません)	CS-BRD75P-WMK	
Cisco Board Pro アクティブ スタイラス キット (スタイラス ペン X 2、追加チップ X 2)	CS-BRDP-ACTSTYL+	
Cisco Board Pro リフト ハンドル (取り付け時に使用する 2 個セット)	CS-BRDP-LFTHNDL-	
電源コード (国によって異なる)	部品番号は地域によって異なります	
Cisco Board Pro 75 G2 - オプションの構成コンポーネント (有料オプション)		
スタンド オプション (フロア スタンドまたは壁面スタンド オプションを選択した場合、壁面マウントは含まれなくなります) :		
Cisco Board Pro 75 壁面スタンド (壁面スタンドアダプタを含む)	CS-BRD75P-WS	

製品名	製品番号	準拠モデルの番号
Cisco Board Pro 75 フロア スタンド	CS-BRD75P-FS	
Cisco Board Pro 75 ホイールアップグレードキット	CS-BRD75P-WUK	
Cisco Board Pro ケーブル管理キット	CS-BRDP-CBLMGMT-L	
標準ケーブルオプション:		
アクティブな USB-C 光ケーブル、USB 3.1、DP 1.4、9m	CAB-USBC-AC-9M	
Cisco マルチヘッドケーブル (4K、USB-C、HDMI、miniDP)、9m	CAB-HDMI-MUL4K-9M	
プレゼンテーション HDMI 1.4b、ケーブル (リピーター付き)、8m	CAB-PRES-2HDMI-GR	
USB-C ケーブル、USB 3.1 Gen 1、1.8 m	CAB-USBC-1.8M	
イーサネット CAT5E ケーブル - 5m - グレー	CAB-ETH-5M-GR	
イーサネット CAT5E 丸型ケーブル - 4 m - グレー	CAB-CAT5E-4M	
イーサネット CAT5E 丸型ケーブル - 8 m - グレー	CAB-CAT5E-8M	
イーサネット CAT5E 丸型ケーブル - 12 m - グレー	CAB-CAT5E-12M	
オプションの制御デバイス (イーサネットケーブルは別途注文) :		
Cisco Room Navigator テーブルスタンドーファースト ライト (ホワイト)	CS-T10-TS-L-K9	TTC5-15
Cisco Room Navigator - 壁面マウント、ファースト ライト (ホワイト)	CS-T10-WM-L-K9	TTC5-15
Cisco Board Pro 75 G2 - オプションの構成コンポーネント (有料オプション)		
マイクのオプション:		
Cisco Table Microphone Pro (11 m ケーブル付属)	CS-MIC-ARRAY-T	TTC5-17
Cisco Table Microphone、3.5 mm ジャック プラグ付き	CS-MIC-TABLE-J	TTC5-14
テーブル マイク用延長ケーブル 9m、3.5mm ジャック プラグ付き	CAB-MIC-EXT-J	
アクティブなスタイラス ペン (追加) :		
Cisco Board Pro アクティブ スタイラス キット (スタイラス ペン X 2、追加チップ X 2)	CS-BRDP-ACTSTYL	
Cisco Board Pro 75 G2 - スペア (別売り)		
Cisco Board Pro 75 壁面マウントキット - スペア	CS-BRD75P-WMK=	
Cisco Board Pro 75 壁面スタンド (壁面スタンドアダプタを含む) - スペア	CS-BRD75P-WS=	

製品名	製品番号	準拠モデルの番号
Cisco Board Pro 75 壁面スタンドアダプタのみ - スペア	CS-BRD75P-WSA=	
Cisco Board Pro 75 フロア スタンド - スペア	CS-BRD75P-FS=	
Cisco Board Pro 75 ホイールアップグレードキット - スペア	CS-BRD75P-WUK=	
Cisco Board Pro ケーブル管理キット	CS-BRDP-CBLMGMT-L =	

表 8. Cisco Board Pro 55 G2 および Board Pro 75 G2 ソフトウェアオプションおよび共有コンポーネントに関する共通の発注情報

製品名	製品番号	準拠モデルの番号
ソフトウェアオプション (別売)		
Board/Board Pro のリモート モニタリング オプション	L-BOARD-RM (L-TP-RM)	
Cisco Board Pro 55/75 G2 - ソフトウェア オプション (別売)		
Board/Board Pro 用のマルチサイト ソフトウェア オプション (組み込み)	L-BOARD-MS (L-ROOM-PAK)	
Cisco Board Pro 55/75 G2 : 共通交換部品 (スペア)		
アクティブなスタイラス ペン (スペア/交換) :		
Cisco Board Pro アクティブ スタイラス キット (スタイラス ペン X 2、追加のペン先 X 2) - スペア	CS-BRDP-ACTSTYL=	
マウント オプション部品 (スペア/交換) :		
Cisco Board Pro 壁面取り付けキットねじ - スペア	CS-BRDP-WMK- SCRW=	
Cisco Board Pro フロア スタンド ネジ - スペア	CS-BRDP-FS-SCRW=	
Cisco Board Pro ホイールアップグレードキット ネジ - スペア	CS-BRDP-WUK-SCRW=	
Cisco Board Pro 55/75 G2 : 共通コンポーネント (スペア)		
PTZ 4K カメラとコンポーネント :		
Cisco PTZ 4K カメラ - スペア	CS-CAM-PTZ4K= または CS-CAM-PTZ4K-IND=	EVI-X200C
Cisco PTZ 4K カメラ マウント ブラケット - スペア	CS-PTZ4K-BRKT=	
Cisco PTZ 4K カメラ天井マウント - スペア	CS-PTZ4K-CLNGMNT=	
Cisco PTZ 4K カメラ電源 (12VDC 40W) - スペア	PSU-12VDC-40W2= (PoE++ を使用しない場合はオプション)	

製品名	製品番号	準拠モデルの番号
電源コード (国によって異なる)	部品番号は地域によって異なります	

製品名	製品番号	準拠モデルの番号
制御デバイス（イーサネット ケーブルは別途注文）：		
Cisco Room Navigator - テーブルスタンド、ファースト ライト（ホワイト）スペア	CS-T10-TS-L-K9=	TTC5-15
Cisco Board Pro 55/75 G2 : 共通コンポーネント（スペア）		
制御デバイス（イーサネット ケーブルは別途注文）：		
Cisco Room Navigator - 壁面マウント、ファースト ライト（ホワイト）スペア	CS-T10-WM-L-K9=	TTC5-15
マイク：		
Cisco Table Microphone Pro （11 m ケーブル付属）：スペア	CS-MIC-ARRAY-T=	TTC5-17
Cisco Table Microphone 、3.5mm ジャック プラグ：スペア	CS-MIC-TABLE-J=	TTC5-14
テーブルマイク用延長ケーブル 9m、3.5 mm ジャック プラグ付き：スペア	CAB-MIC-EXT-J=	
Cisco Ceiling Microphone 第 2 世代 - スペア	CTS-MIC-CLNG-G2=	TTC5-13
シールド付きイーサネットケーブル、プレナム定格なし、10 m - スペア	CAB-ETHRSHLD-10M=	
プレゼンテーション ケーブル：		
アクティブな USB-C 光ケーブル、 USB 3.1 、 DP 1.4 、 9 m - スペア	CAB-USBC-AC-9M=	
Cisco マルチヘッド ケーブル（ 4K 、 USB-C 、 HDMI 、 miniDP ）、 9m - スペア	CAB-HDMI-MUL4K- 9M=	
プレゼンテーション HDMI 1.4b 、ケーブル（リピーター付き）、 8m - スペア	CAB-PRES-2HDMI-GR=	
USB-C ケーブル、 USB 3.1 Gen 1 、 1.8 m - スペア	CAB-USBC-1.8M=	
イーサネット ケーブル：		
イーサネット CAT5E ケーブル - 5 m - グレー - スペア	CAB-ETH-5M-GR=	
イーサネット CAT5E 丸型ケーブル - 4 m - グレー - スペア	CAB-CAT5E-4M=	
イーサネット CAT5E 丸型ケーブル - 8 m - グレー - スペア	CAB-CAT5E-8M=	
イーサネット CAT5E 丸型ケーブル - 12 m - グレー - スペア	CAB-CAT5E-12M=	

保証に関する情報

Cisco Board Pro G2 には 90 日間の限定保証が付属します。

製品持続可能性

シスコ製品、ソリューション、運用および拡張運用またはサプライチェーンに対する環境持続可能性ポリシーと取り組みに関する情報は、シスコの[企業の社会的責任 \(CSR\) レポート](#)の「環境持続可能性」項を参照してください。

次の表に、環境の持続性に関する主要なトピック（CSR レポートの「環境の持続性」セクションに記載）への参照リンクを示します。

持続性に関するトピック	参照先
製品の材料に関する法律および規制に関する情報	材料
製品、バッテリー、パッケージを含む電子廃棄物法規制に関する情報	WEEE 適合性

シスコでは、パッケージデータを情報共有目的でのみ提供しています。これらの情報は最新の法規制を反映していない可能性があります。シスコは、情報が完全、正確、または最新であることを表明、保証、または確約しません。これらの情報は予告なしに変更されることがあります。

シスコのサービスとサポート

シスコとパートナーは、スマートでパーソナライズされたサービスおよびサポートの広範なポートフォリオを提供しています。これらは、ビジネスの俊敏性とネットワークの可用性を向上させ、シスココラボレーションの投資に関するビジネス上の価値を最大限に高めるのに役立ちます。このサービスのポートフォリオを通じ、ネットワークを強力なビジネスプラットフォームとして活用することで、ビジネスの革新が拡張されます。

これらのサービスの詳細については、<https://www.cisco.com/jp/go/collaborationservices> を参照してください。

Cisco Capital

Cisco Capital® ファイナンスでは、お客様が目標の達成、ビジネス変革の実現、競争力の維持に合ったテクノロジーを簡単に導入できるよう支援します。総所有コスト（TCO）の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。Ciscoの柔軟な支払いソリューションは 100 か国以上で利用可能であり、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、およびサードパーティ製の補完的な機器を、利用しやすい計画的な支払方法で購入できます。[詳細はこちらをご覧ください](#)。

詳細情報

[Cisco Board Pro G2](#) の詳細をご覧ください

Webex アプリのダウンロードは、[こちら](#)から。

米国本社

Cisco Systems, Inc.
カリフォルニア州サンノゼ

アジア太平洋本社

Cisco Systems (USA), Pte. Ltd.
シンガポール

ヨーロッパ本社

Cisco Systems International BV
Amsterdam, The Netherlands

2023 年 11 月発行

© 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。1175152207 10/23

